



Title	1972年の沖縄返還時の有事の際の核持ち込みに関する「密約」に係る調査関連文書No.1(21 外務省外交史料館レファレンス番号 : H222203)
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(3)No.5 公開日 : 平成22年12月22日 外務省外交史料館管理番号 : 2010-6437 CD・DVD番号 : H22-013
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43894
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

C

C



21

海兵隊部

書

大部分は書略レベル

で読者の理解に及びない

沖縄米軍基地の~~重要度~~に関する質問書(案)

1. 基地の現況

(1) 沖縄基地運営上における問題点及びその改善

の方向に関する米側の見解如何。

(2) 現在沖縄全島に分散している基地を整理

統合する可能性。

2. 米軍基地の役割

(1) 現在沖縄米軍基地の機能は (i) 訓練基地

(ii) 作戦基地 (iii) 補給中継基地 及び (iv) 通

信基地の4つに大分わかるといえるが、それぞれの

諸機能各々につき、沖縄に基地を置くことの

理由は何か。

(2) 沖縄基地は米国の西太平洋地域における

戦略の要といわれるが、とくに重点のおかれ

この対象地域はどのか。(朝鮮半島、中国大陸、東南アジア)

(3) 沖縄米軍基地と極東地域における米国の軍事的 Commitment (日米、米韓、米北米台

関係) との関係。

(i) 具体的取り極めにおける沖縄の取り扱い。

(ii) 以上の Commitment 維持のため米国の戦略上における沖縄の役割。

3. シェンチン戦争と沖縄

(1) シェンチン戦争遂行上における沖縄基地の役割

(2) シェンチン戦争後、西太平洋地域における米国の戦略の方向、及び新戦略体制内における沖縄

の基地の役割如何。

4. 中米の核開発の進展に伴う沖縄基地の役割の变化

5. 核の撤去^{はか}~~若くは~~ 有時持込の可能性

(1) 技術的、時間的に容易か困難か

(2) 戦略的に多大のマイナス要因となるか

(3) ポラリスは沖繩の核に代替し得ぬか

(4) 仮に有時持込とした場合 沖繩でも

本土と同等に受け止めか

6. 事前協議義務の問題^義

(1) 補給中継基地が中心であれば事前協

議義務があつても米側は實際上不便を

蒙らぬといふことになりぬか

(2) 事前協議義務を免除するといふことは

米側にとりかやが之のな^い程大きな価値

を有することか。形式的な事前協議^も

困るか。